

★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

190号

★ 2017年5月20日



常盤台の景観を守る会
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 今、常盤台上空では

今常盤台の上空を結構飛行機が定期的に飛んでいるようだ、音が気になる、と言う人が増えています。確かにうるさいし、機影もはっきり見えています。

上空を通っているのは北京や福岡への旅客機で、東十条駅東側にHILLSというウェイポイント（通過点）があり、そこを1万フィート以上で通過しなければならないことになっています。だから常盤台上空では1万フィート以上を飛んでいる筈です。

これが例の都心低空飛行案が実現すると、現在の1万フィート以上から4000フィートに下がってきます。今でも嫌な低周波みたいな音が空一面に被さっていますが、高度がその半分以下3分の1近くになるのですから騒音被害も大きいでしょう。好天の南風時には1時間に30～40便が午後3時～7時までひっきりなしに飛ぶようになるのです。耐えられますか？お天気の良い南風の時なんて、誰でも窓を開けたり外へ出たい時ではないでしょうか。

金銭的な問題ではないと思いますが、居住する土地の価値が下がるのは当然のことでしょう。不動産に関係する人達は比較的裕福で、海外旅行やビジネスに便利だからと賛成する人もいますが、航空路の直下に住みたい人はいないでしょう。その時、常盤台が板橋区のマスタープランで謳っているような「誰でも住み続けたい」街になっているとは思えません。

もっと甚大な被害が予想される港区などでは、都議選に向けて候補者や区会議員にアンケート調査を行っています。

東京の空は誰のもの？

羽田空港増便にともなう
都心低空飛行を問う

6月1日（木）18：00 開場 18：30 開会
会場 発明会館ホール 資料代 500円

地下鉄 銀座線虎ノ門駅3番出口より徒歩5分
日比谷線神谷町駅4番出口より徒歩6分

講演 金子 勝さん（慶応大学経済学部教授）
秀島 一生さん（航空評論家）

主催 東京合同法律事務所
連絡先 TEL03-3586-3651
FAX03-3505-3976

国交省の説明ではよくわからない、納得できない、または増便は賛成だなどという人にお勧めします。

○ バザーのお知らせ

7月2日（日）10時～16時
場所 常盤台小学校前のガレージ

品物受付は前日の3日（土）13時～16時に同じ場所にお持ち下さい。

新品またはそれに近い物をお願いいたします。売れ残った場合、粗大ゴミになりそうな場合は、お引き取り願うことをご承知下さい。

「まちづくりニュース」の制作費・講演料・会場費など、景観を守る会の活動費となるものです。お買い上げにもご協力いただくと助かります。

テロ等準備罪（共謀罪）

強行採決の日に

テレビの中継では、何人もの有識者や戦争経験者が懸念を表し、国民の多数が反対していた共謀罪が、委員会を通過する様子を流しています。

安倍政権が一党独裁を良いことに強行していく先に、憲法改正があり、アメリカの言うままに戦争に荷担していく国日本が見えてきます。

政権に具合の悪い森友学園や加計学園の話（内閣の意向におもねって、破格の値段で土地を提供したと言います。「モリの次はカケ」と蕎麦屋みたいな話は大分前から取りざたされていました）は、様々な話題（北朝鮮の弾道ミサイルや真子さんの婚約等々）に流されてうっかりするとこのまま隠蔽されそうです。日本人の集中力は金魚に劣るとか：

アメリカ力の言うなりだったとしても戦争放棄は一般国民の切なる願いであり、戦後のめざましい復興は、国民の勤勉さを土台に、この憲法があったからこそ軍備費によけいな出費をせずに済んだのが原因だったでしょう。今またアメリカの言うなりに憲法を変えようというのでしょうか。二発も原子爆弾を受けねば戦争をやめられなかった愚かな国は、未だに国民が主体になっていないし、指導者のみならず国民そのものが愚かなままなのではないでしょうか。

考えれば世界には戦争が起きるのを待っている人たちがいるのです。軍事の関係者、特に武器商人は戦争がなければ干上がる訳です。ヴェトナムから撤退、中東をかきまわして次は北朝鮮で、という武器の市場をもくろむ闇の勢力に利用されてはなりません。

秋の講演会の予定

—ときわ台駅と南宇都宮駅—

先日、栃木県宇都宮市立宇都宮美術館首席学芸員の橋本優子さんが、ときわ台駅を見ながら街歩きをしていきました。生憎の雨にたたられて、ゆっくり街を見て回れなかったので、残っている大谷石の塀や造成の跡を、天気の良いときにカメラで撮りたいと言っていました。

一昨年、ときわ台駅の八〇周年を祝って展示会を催しましたが、今年の秋には、両駅の駅舎について橋本さんに講演を依頼したいと思いません。詳細はいずれまたお知らせします。

南宇都宮駅はその後宇都宮市の景観賞を受け、ときわ台駅も保存が決まりました。両駅はセットで後世に残すべき建築だと思えます。

花づくりの会のマーマレード

球根や肥料などの活動費捻出のため、今年もマーマレードを作りました。市販のものは防腐剤や添加物を入れていますし、木にも殺虫剤や化学肥料を使っていますが、私たちのマーマレードは一切そのような物は使っていません。有機栽培・無農薬の夏みかんマーマレードをぜひどうぞ！一瓶買っていただければチューリップ3本ぐらいになります。七月二日の選挙の日、バザーでご購入ください。個人的にも注文をお受けしています。

常盤台公園のはなづくり

今年のチューリップは失敗ばかりでした。球根を植え込んだ上に去年のノースポールのこぼれ種が沢山芽を出し、ラツキー！と思って大事にしていたら大繁殖、パンジーやチューリップを圧倒してしまつたのです。来年はケチケチしないで心を鬼にしてノースポールは抜くようにしようと思います。

今は芝生の雑草が気になって仕方がありません。雑草取りは、抜いているうちに色々考え事をしたり、無念無想になつたり、精神安定に良いようです。

しかし、無念無想とはいえず、時々歌や音楽が頭にこびりつく事があります。しかも、どう言うわけか特に気に入っているでもなく、流行っているでもない歌が、ちよつとした拍子に頭の中で回転して、振り払おうとしても離れないのです。たとえば「チワワの銀さん」が歌う「鬼のパンチュはよいパンチュとか、くだらないコマーシャルなどですが。

公園北側の植え込みは、気がつく子供達の走り回りが無くなつており、ヤブランも踏みつけられないので生き生きと新芽を伸ばし始めています。子供達に自心が生まれたのか、お母さん達が気を付けたのか、学校で注意されたのか：不思議なことです。もしかして私の一喝が効いたのでしょうか？